

今日の説教のポイント<創世記9章18~29節>

旧新約聖書全体に目を向ける中で、大事なことが見えて来る箇所です。

①ノアの泥酔と裸の姿から何を聞き取るか？

聖書でぶどうが初めて出て来る箇所です。ぶどうは洪水後に神様から与えられた恵みです。「神に従う無垢な人」ノア(6:9)が、その恵みを用い誤って裸で泥酔したのです。なんということでしょう！しかし、その罪を問うことがこの箇所のテーマではありません。全ての面で正しい人は一人もいないのです、ノアであっても。それでも与えて下さった神様の救いを理解することが聖書のテーマです！その内容は？

②ハムとセム・ヤフェトの違いは何か？

裸の父を見て兄弟に告げることをしたハム。後ろ向きに近づき、父の裸を見ないようにして着物で覆ったセムとヤフェト。この違いが神様の祝福を受けるか呪いを受けるかの違いを生んだと聖書は記します。ここでのポイントは何でしょうか？父に非があるからといって醜態の姿をあざ笑ったり軽んじたりするか、それとも、父を思い、その過ちを自分たちの手で覆おうとするか、聖書はこの違いを重く見ているのです。それが聖書の示す神様の思いであるのです。私たちはどちら？

③ハムの子カナンが呪われることはどう考える？

ハムがした行為のために、その子カナンが呪われよ、言われています。そんなの理不尽？確かに、旧約聖書には父祖の罪が子孫に問われることが言われています(出エジプト記20:5)。では、聖書は「因果応報」を教えているのでしょうか？そうではありません。ここで聖書全体で語ろうとしていることに目を向けなければなりません。イエス・キリストは、「親の罪のせいでこうなったのか」と問う弟子たちに、「そうではない。神の業がこの人に現れるためである」と言われたのです(ヨハネ福音書9:2-3)。神様がお与え下さったこの方、キリストに注目です！

④聖書は、過去は将来を支配する、と教えているのでしょうか？

答えは否です。ノアも罪を犯しました。セムの子孫、イスラエルも罪だらけです。私たちがセムかカナンかは、私たちが今から神様に向かって生きる姿で分かれるのです！そして神様は、全ての人が「神を知って喜んで生きる」セム人となることを望んでおられるのです！